

建設工事から出る廃棄物は全て元請の責任で処理します

けんぱい 問 答



「ええ～。下請に任せればいいんじゃないですか～」



「建設廃棄物は元請が自分で処理するか許可業者に処理委託せにやいかん。」

「自ら処理するには、法の基準に従って処理することが必要じゃ。例えば、むやみに捨てたり、現場で野焼きしたときは、会社（法人）は最大3億円の罰金を取られることがあるんじゃよ。」



「現場からなくなればいいんじゃないですか。」



「処理委託するときは、適切な許可を持つ運搬・処分業者それぞれと、委託契約書で契約することが必要じゃ。」

「廃棄物を搬出するとき、マニフェストを交付することも元請の仕事じゃよ。」



「面倒なんですね。」



「元請は戻ってきたマニフェストで廃棄物の最終処分が終了したことを確認せにやならん。」

「処理業者が不適正な処理をしたとき、自治体が元請に後始末を求めることがあるそうじゃ。」

「自社で処理業の許可を持っていれば、許可取り消しの可能性だってあるんじゃよ！」



委託契約書

委託契約は
運搬・処分そ
れぞれと直
接締結
5年間保存

許可証の確認
契約書に添付



マニフェスト

必ず元請が交付
A、B2、D、E票を
5年間保存

逮捕されました！！／無許可業者への委託－



★住宅解体工事に伴う産業廃棄物の処分を委託したとして住宅メーカー「A設計」と執行役員、男性社員3人を廃棄物処理法違反（委託基準違反）で逮捕した。住宅解体工事から出た産廃約17tを無許可の建築会社に運搬、処分を委託していた。建築会社の社長以下3人も同法違反（受託禁止）で逮捕された。

★有害化学物質のPCB（ポリ塩化ビフェニール）を含んだ廃棄物を不正処理したとして「K不動産」常務ら10人を廃棄物処理法違反（委託禁止、管理票不交付）などの疑いで逮捕した。親会社の住宅建設会社「Kホールディングス」など5社も同法違反などで書類送検する方針。